



Roche ロシュグループ

平成 **23** 年度 中間期

株主通信

平成23年1月1日～平成23年6月30日

中外製薬株式会社

証券コード ● 4519



株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
また、この度の東日本大震災によって被災されたみなさまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復興がなされますようお祈り申し上げます。

ここに平成23年度中間期（平成23年1月1日から平成23年6月30日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年9月

代表取締役社長

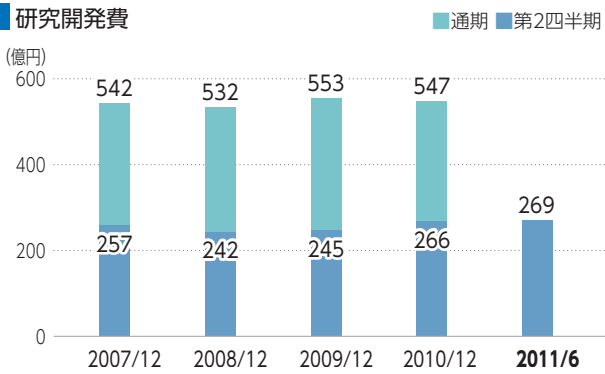
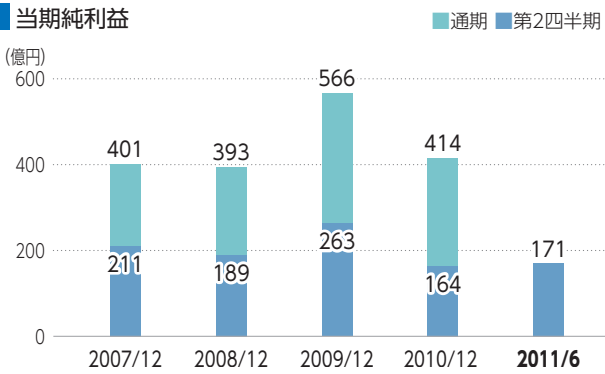
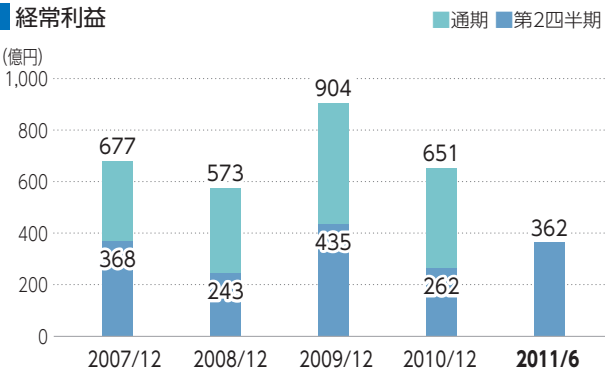
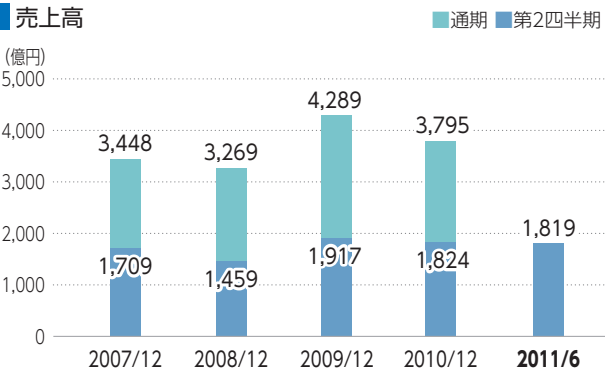
永山 治

目 次

株主のみなさまへ.....	1	主要製品.....	9
連結財務ハイライト	2	くすりのはなし	10
事業の概況	3	「東日本大震災」の影響について...	11
連結財務諸表	5	TOPICS	12
決算情報.....	6	会社の概況	13
主な臨床開発の状況	7	株式の概況	13

連結財務ハイライト C H U G A I

区 分		2007/12	2008/12	2009/12	2010/12	2011/6
売上高	(億円)	3,448	3,269	4,289	3,795	1,819
営業利益	(億円)	667	516	826	662	352
経常利益	(億円)	677	573	904	651	362
当期純利益	(億円)	401	393	566	414	171
総資産	(億円)	4,589	4,785	5,405	5,080	5,294
純資産	(億円)	3,858	3,971	4,347	4,494	4,553
1株当たり当期純利益	(円)	73.23	72.07	104.00	76.14	31.40
1株当たり純資産額	(円)	703.80	725.18	794.51	821.87	832.45



売上の状況

売上高 1,819億円 (前年同期比 0.3%減)

海外売上高 229億円 (前年同期比 16.8%増)

当第2四半期連結累計期間の売上高は、1,819億円 (前年同期比0.3%減)となりました。年度間で変動の大きい抗インフルエンザウイルス剤「タミフル」の売上高46億円 (同61.7%減)及びその他の営業収入72億円 (同約4倍増)を除いた製商品売上高は、1,702億円 (同0.9%増)となりました。

【国内製商品売上高(タミフルを除く)】

がん領域の売上は、679億円 (同5.1%増)と増加しました。平成21年11月に非小細胞肺がんの追加承認を取得後、売上を伸ばしている抗悪性腫瘍剤/抗VEGFヒト化モノクローナル抗体「アバスタチン」や抗HER2ヒト化モノクローナル抗体「ハーセプチン」が伸長したことによりです。

骨・関節領域は、304億円 (同6.3%増)と引き続き増加しました。これは、平成20年4月に関節リウマチ等の追加承認を取得後、売上を大きく伸ばしているヒト化抗ヒトIL-6レセプターモノクローナル抗体「アクテムラ」や平成23年4月に発売し

た活性型ビタミンD₃誘導体「エディロール」によるものです。

腎領域は、競争激化の影響により遺伝子組換えヒトエリスロポエチン製剤「エポジン」の売上が減少したため、243億円 (同10.7%減)となりました。

移植・免疫・感染症領域 (タミフルを除く) は、引き続きC型慢性肝炎の市場縮小の影響を受けてペグインターフェロン-α-2a製剤「ペガシス」、抗ウイルス剤「コペガス」の売上が減少し、115億円 (同3.4%減)となりました。

これらの結果、タミフルを除く国内製商品売上高は1,509億円 (同0.2%増)となりました。

【抗インフルエンザウイルス剤「タミフル」について】

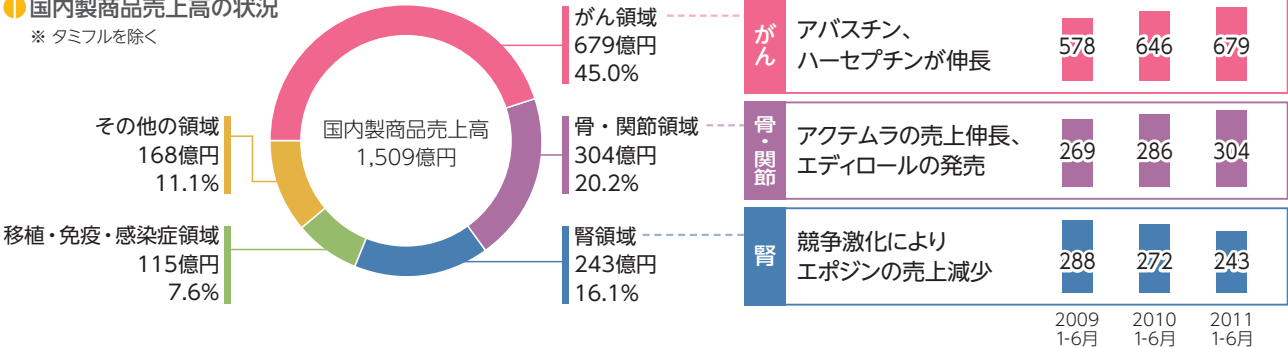
通常シーズン向けの売上は、41億円 (同192.9%増)となりました。行政備蓄向けの売上は、5億円 (同95.3%減)となりました。

【海外製商品売上高】

バイオ後続品と為替の影響により遺伝子組換え型ヒトG-CSF製剤「ノイトロジン」の売上が減少したものの、「アクテムラ」のロシュへの輸出が増加した結果、193億円 (同6.6%増)となりました。

● 国内製商品売上高の状況

※ タミフルを除く



損益の状況

営業利益 352億円 (前年同期比 27.5%増)

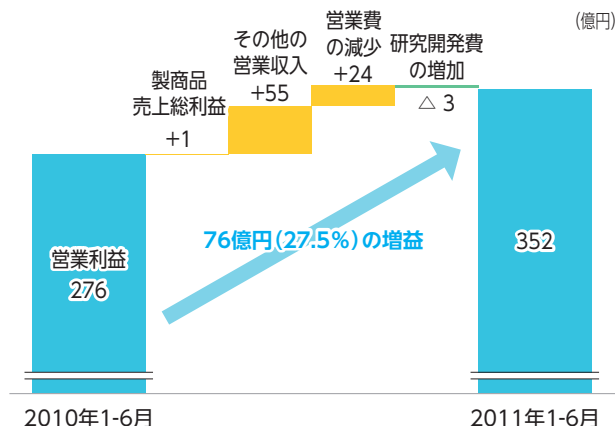
経常利益 362億円 (前年同期比 38.2%増)

売上総利益は1,074億円 (同5.5%増) と増加しました。これは、製商品売上高にかかる粗利率の改善、GC33の導出に伴う一時金収入やアクテムラ関連収入の増加等によりその他の営業収入が大幅に増加したことなどによります。

販売費及び一般管理費については、営業費は東日本大震災のため営業活動に制約が生じたことなどにより453億円 (同5.0%減)、研究開発費は開発テーマの進展により269億円 (同1.1%増) となりました。

この結果、営業利益は352億円 (同27.5%増)、経常利益は362億円 (同38.2%増) となり、四半期純利益は東日本大震災による損失及び資産除去債務に関する会計基準の適用による特別損失を76億円計上した結果、171億円 (同4.3%増) となりました。

● 営業利益の増減内訳



キャッシュ・フローの状況

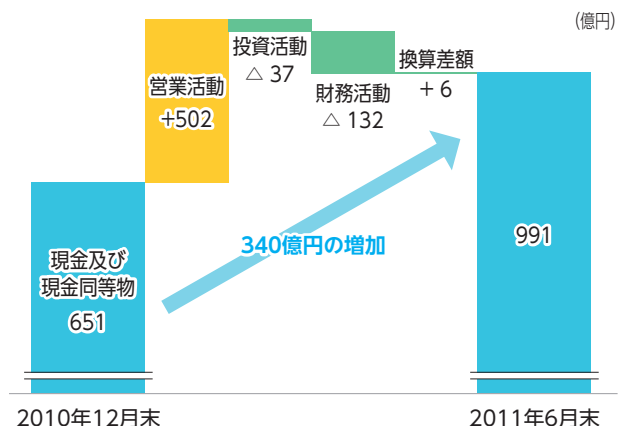
当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は991億円となりました (前年同期末残高699億円)。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、502億円の収入 (前年同期は68億円の収入) となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益286億円、仕入債務の増加額90億円、売上債権の減少額77億円などです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、37億円の支出 (前年同期は166億円の支出) となりました。固定資産の取得で61億円の支出、定期預金の預入と払戻の純額で17億円の収入、有価証券の取得と売却の純額で7億円の収入がありました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、132億円の支出 (前年同期は132億円の支出) となりました。前期の期末配当金の支払いに125億円を支出しました。

● キャッシュ・フローの状況



連結貸借対照表

(単位:億円)

科 目	当第2四半期 2011年6月30日現在	前 期 2010年12月31日現在
資産の部	(5,294)	(5,080)
流動資産	4,121	3,865
現金及び預金	1,092	762
受取手形及び売掛金	1,058	1,134
有価証券	590	597
たな卸資産	1,104	1,049
その他流動資産	276	323
固定資産	1,173	1,215
有形固定資産	835	880
無形固定資産	24	24
投資その他の資産	313	312
うち投資有価証券	69	76
資産合計	5,294	5,080
負債の部	(741)	(586)
流動負債	688	546
支払手形及び買掛金	285	195
その他流動負債	403	351
固定負債	53	40
その他固定負債	53	40
純資産の部	(4,553)	(4,494)
資本金	730	730
資本剰余金	928	928
利益剰余金	3,322	3,276
自己株式	△363	△363
その他有価証券評価差額金	9	13
為替換算調整勘定	△97	△113
新株予約権	9	8
少数株主持分	14	14
負債純資産合計	5,294	5,080

連結損益計算書

(単位:億円)

科 目	当第2四半期 2011年1月 1日から 2011年6月30日まで	前第2四半期 2010年1月 1日から 2010年6月30日まで
売上高	1,819	1,824
売上原価	745	805
売上総利益	1,074	1,018
営業費	453	477
研究開発費	269	266
営業利益	352	276
営業外収益	13	30
営業外費用	4	44
経常利益	362	262
特別利益	—	1
特別損失	76	1
税金等調整前四半期純利益	286	261
四半期純利益	171	164

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)

科 目	当第2四半期 2011年1月 1日から 2011年6月30日まで	前第2四半期 2010年1月 1日から 2010年6月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	502	68
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37	△166
財務活動によるキャッシュ・フロー	△132	△132
現金及び現金同等物に係る 換算差額	6	△15
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	340	△245
現金及び現金同等物の期首残高	651	945
現金及び現金同等物の 四半期末残高	991	699

中間配当について

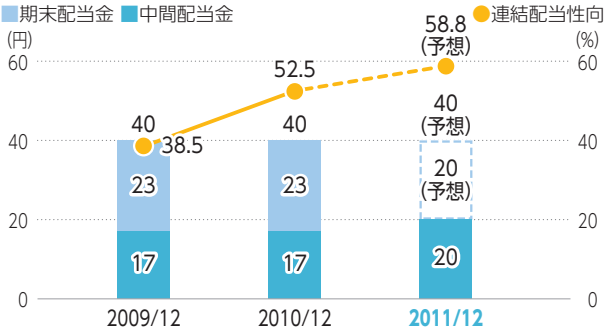
株主の皆様への安定的な配当を基本とし、戦略的な資金需要や業績見通しを勘案した上で、平均して40%以上の連結配当性向を目標としてまいります。

平成23年7月21日開催の取締役会において、平成23年6月30日の最終の株主名簿に記録された株主様に対して行う中間配当の実施につき、次のとおり決議いたしました。

中間配当金 (1株につき)

20円

1株当たり配当金及び連結配当性向の推移



2011年12月期の予想 (平成23年7月21日公表数値)

科 目	実 績		予 想	
	2010年1-12月 (億円)	売上高比 (%)	2011年1-12月 (億円)	売上高比 (%)
売上高	3,795		3,952	
製商品売上高	3,756		3,845	
タミフルを除く	3,574		3,743	
タミフル	182		102	
その他の営業収入	39		107	
売上原価	1,624		1,672	
売上総利益	2,171	57.2	2,280	57.7
営業費	962		980	
研究開発費	547		580	
営業利益	662	17.4	720	18.2
経常利益	651	17.2	731	18.5
当期純利益	414	10.9	370	9.4
1株当たり当期純利益	76.14円		67.99円	

為替レート 通貨	2010年 1-12月	2011年 1-12月 (想定)
スイスフラン	84.17円	95.00円
ユーロ	116.32円	110.00円
為替変動の営業利益への影響度 想定より1円円高の場合 (概算)		
スイスフラン	+2億円	
ユーロ	△0.3億円	

●●●●●●●● 主な臨床開発の状況 (2011年7月21日現在)

開発コード		作用機序等	予定適応症	開発地域	ステージ（時期）					オリジン
一般名／予定製品名／剤形					Phase1	Phase2	Phase3	申請中	承認	発売
● がん領域										
● RG340 カベシタビン／ゼローダ／経口		代謝拮抗剤 酵素活性化型 5-FU 誘導体	胃がん (適応拡大)	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div>11/02</div>	ロシュ [Xeloda]
● RG597 トラスツズマブ／ハーセプチン／注射		抗 HER2 ヒト化モノクローナル抗体	胃がん (適応拡大)	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div>11/03</div>	ロシュ [Herceptin]
● RG1415 エルロチニブ塩酸塩／タルセバ／経口		EGFR チロシンキナーゼ阻害剤	肺がん (適応拡大)	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div>11/07</div>	ロシュ /OSI [Tarceva]
			非小細胞肺がん [1 次治療] (適応拡大)	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	
● RG435 ベパシズマブ／アバستن／注射		抗 VEGF (血管内皮増殖因子) ヒト化モノクローナル抗体	乳がん (適応拡大)	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div>09/10</div>	<div></div>	ロシュ [Avastin]
			胃がん (適応拡大)	*	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	
			乳がん (アジュバント) (適応拡大)	*	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	
			グリオブラストーマ (適応拡大)	*	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	
			グリオブラストーマ (再発例) (適応拡大)	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	
● EPOCH エポエチン ベータ／エポジン／注射		遺伝子組換え ヒトエリスロポエチン	がん治療に伴う貧血 (適応拡大)	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div>09/11</div>	<div></div>	自社
● RG1273 ベルツズマブ／製品名未定／注射		HER 二量体化阻害 ヒト化モノクローナル抗体	乳がん	*	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	ロシュ
● RG3502 一般名未定／製品名未定／注射		抗 HER2 ヒト化モノクローナル 抗体 薬剤結合抗体 (T-DM1)	乳がん	*	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	ロシュ
● MRA トシリズマブ／アクテムラ／注射		ヒト化抗ヒト IL-6 レセプター モノクローナル抗体	肺がん (適応拡大)	日本	<div></div>	<div></div>	(P1/2)	<div></div>	<div></div>	自社
● AF802 一般名未定／製品名未定／経口		ALK 阻害剤	非小細胞肺がん	日本	<div></div>	<div></div>	(P1/2)	<div></div>	<div></div>	自社
● WT4869 一般名未定／製品名未定／注射		WT1 ペプチドがんワクチン	骨髄異形成症候群	日本	<div></div>	<div></div>	(P1/2)	<div></div>	<div></div>	自社 / 大日本住友製薬
● CIF(RG7167) 一般名未定／製品名未定／経口		MEK 阻害剤	固形がん	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	自社 ＜ロシュ＞
				海外	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	
● CKI27 (RG7304) 一般名未定／製品名未定／経口		Raf / MEK 阻害剤	固形がん	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	自社 ＜ロシュ＞
				海外	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	
● GC33 一般名未定／製品名未定／注射		ヒト化抗グリピカン 3 モノクローナル抗体	肝がん	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	自社 ＜ロシュ＞
				海外	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	
● PA799 一般名未定／製品名未定／経口		—	固形がん	海外	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	自社
● GA101(RG7159) 一般名未定／製品名未定／注射		ヒト化抗 CD20 モノクローナル抗体	非ホジキンリンパ腫	日本	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	ロシュ

開発コード 一般名／予定製品名／剤形	作用機序等	予定適応症	開発 地域	ステージ（時期）						オリジン [海外製品名] <共同開発>
				Phase1	Phase2	Phase3	申請中	承認	発売	

● 骨・関節領域

● ED-71 エルデカルシトール／エディロール／経口	活性型ビタミンD ₃ 誘導体	骨粗鬆症	日本						11/04	自社 <大正製薬>
● MRA トシリスマブ／Actemra・ RoActemra(EU)／注射	ヒト化抗ヒトIL-6レセプター モノクローナル抗体	全身型若年性特発性関節 炎(sJIA)（適応拡大）	米国					11/04		自社 <ロシュ>
			欧州				10/10			
		関節リウマチ （新剤形：皮下注製剤）	日本							
			海外							
● RG484 イバンドロン酸ナトリウム水和物／製品名未定／注射	ビスフォスフォネート系 骨吸収抑制剤	骨粗鬆症	日本				(P2/3)			ロシュ [Boniva(US)・ Bonviva(EU)] <大正製薬>
● RG484 イバンドロン酸ナトリウム水和物／製品名未定／経口			日本							
● SA237 一般名未定／製品名未定／注射	ヒト化抗ヒトIL-6レセプター モノクローナル抗体	関節リウマチ	日本							自社

● 腎領域

● RG744 エボエチンペーター ペゴル／ミルセラ／注射	持続型エリスロポエチン受容 体アクチペーター	腎性貧血	日本						11/07	ロシュ [Mircera]
----------------------------------	---------------------------	------	----	--	--	--	--	--	-------	------------------

● 移植・免疫・感染症領域

● RG964 リナビリン／コペガス／経口	抗ウイルス剤 ペガシス併用	C型代償性肝硬変 （適応拡大）	日本						11/07	ロシュ [Copegus]
● RG442 ペグインターフェロンアルファ-2a／ペガシス／注射	遺伝子組換えペグ化インター フェロン		日本						11/07	ロシュ [Pegasys]
● RG442 ペグインターフェロンアルファ-2a／ペガシス／注射	遺伝子組換えペグ化インター フェロン	B型慢性肝炎 （適応拡大）	日本				11/01			ロシュ [Pegasys]
● RG7128 mericitabine／製品名未定／剤形未定	ポリメラーゼ阻害剤	C型慢性肝炎	日本							ロシュ

● その他の領域

● CSG452 tofogliflozin／製品名未定／経口	SGLT2阻害剤	Ⅱ型糖尿病	日本							自社
● RG1678 一般名未定／製品名未定／経口	グリシン再摂取阻害剤	統合失調症	*							ロシュ
● RG1450 gantenerumab／製品名未定／注射	ヒト抗アミロイドペーターモノク ローナル抗体	アルツハイマー病	日本							ロシュ / Morphosys
● RG7090 一般名未定／製品名未定／経口	mGluR5 アンタゴニスト	大うつ病	日本							ロシュ

*：国際共同試験     ：2011年2月以降の進捗

Phase1（第Ⅰ相臨床試験）…… 同意を得た少数の健康人志願者を対象に、安全性及び体内動態の確認を行う。
Phase2（第Ⅱ相臨床試験）…… 同意を得た少数の患者さんを対象に、有効で安全な投薬量や投与方法などを確認する。
Phase3（第Ⅲ相臨床試験）…… 同意を得た多数の患者さんを対象に、既存薬などと比較して新薬の有効性と安全性を確認する。

● がん領域

アバスチン [®]	抗悪性腫瘍剤
ハーセプチン [®]	抗悪性腫瘍剤
リツキサン [®]	抗悪性腫瘍剤
ゼローダ [®]	抗悪性腫瘍剤
ノイトロジン [®]	好中球減少症治療剤
タルセバ [®]	抗悪性腫瘍剤
フェマーラ [®]	抗悪性腫瘍剤
カイトリル [®]	制吐剤



アバスチン[®]

● 腎領域

エボジン [®]	腎性貧血治療剤
ミルセラ [®]	腎性貧血治療剤
オキサロール [®]	二次性副甲状腺機能亢進症治療剤
レナジェル [®]	高リン血症治療剤



エボジン[®]

● 骨・関節領域

アクテムラ [®]	関節リウマチ治療剤
エビスタ [®]	閉経後骨粗鬆症治療剤
スベニール [®]	関節機能改善剤
アルファロール [®]	骨代謝改善剤
エディロール [®]	骨粗鬆症治療剤



アクテムラ[®]

● その他の領域

タミフル [®]	抗インフルエンザウイルス剤
シグマート [®]	狭心症・急性心不全治療剤
ペガシス [®]	C型慢性肝炎治療剤
コペガス [®]	抗ウイルス剤
セルセプト [®]	免疫抑制剤
ロセフィン [®]	セフェム系抗生物質製剤



タミフル[®]



くすりのはなし 1

日常生活の中でお役に立つ“くすりのはなし”。今回は、くすりが患部に届くまでのおはなしです。



詳しくはホームページをご覧ください

中外製薬 くすりのはなし

検索

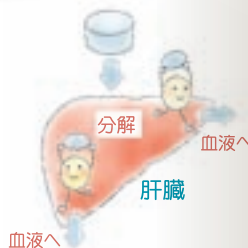


くすりが患部に届くまで

くすりとからだの関係

一般的な飲み薬の場合、食べ物と同様に、食道から胃へ、胃から腸へ行き、吸収されて、さらに肝臓へ運ばれます。その大部分はそのまま血液中に入り、血管を通して患部へ届けられます。

特に重要な働きをするのが肝臓です。薬を飲むと肝臓で分解されて、病気を治すのに適切な濃度（成分量）になって血液中に入り、患部へ運ばれます。



くすりの効果を高める工夫

薬の成分によっては、途中で胃に影響を与えたり、反対に胃酸などの作用で効果が弱まってしまうものもあります。こうした問題を解決するため、現代の薬には「ドラッグ・デリバリー・システム（薬物送達システム）」（以下DDS）の考え方が取り入れられています。これは、「薬をもっとも効率よく、かつ安全に患部へ届けるための工夫」のことです。



● ドラッグ・デリバリー・システム(DDS)の考え方

薬を飲むと成分が吸収されて全身に運ばれます。薬は患部だけに到達して、不要な部位には届かない方が副作用を減らすことができます。また、患部に運ばれる途中、肝臓などで分解されて必要な量が患部に届かないこともあります。

薬を患部まで運ぶ「DDS」は、薬の治療効果を高めるだけでなく、副作用の軽減も期待できます。一般的に薬は、「必要な時に、必要な量を、必要な部位に」到達させるのが理想とされています。

そこで、薬を膜などで包むことにより、患部に到達するまでに分解されないようにして、過剰な投与を抑える技術「DDS」が考え出され、現在、注目されています。「DDS」は大きく分けると、3つの考え方があります。

① 剤形技術

注射薬を飲み薬や貼り薬にしたり、子供や高齢者には唾液により口の中ですぐに溶ける速溶性の薬を開発するなど、薬の形を工夫する技術です。

細かい穴をあけるなどの工夫がされている



口腔内崩壊錠

二重構造になっている



糖衣錠

【くすりの形の一例】

口腔内崩壊錠 見た目は普通の錠剤と変わりません。口の中の唾液ですぐに溶けるように工夫されていて、飲みやすい薬になっています。

糖衣錠 苦い薬を飲みやすくするための役割のほかに、薬を二重構造にすることで、胃での分解を避け、腸などの目的の場所で効くように工夫した形になっています。

② 安定化技術

成分や性質が不安定な薬を、体内で上手に働かせるための技術で、多層構造の錠剤やマイクロカプセルなどがあります。

③ ターゲティング技術

病巣を狙い撃ちするための技術で、ミサイル療法とも呼ばれています。

量・時間とくすり

一般的に、飲み薬が吸収された後、肝臓を通過して血液中に入り効果を発揮するまでには、15～30分程度がかかります。薬を飲んだ時、すぐに効かないからと続けて飲み足したり、他の薬を飲んだりしないようにしましょう。



「東日本大震災」の影響について

この度の東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復興がなされますようお願い申し上げます。

震災による当社グループの状況

- 幸いにも当社グループ従業員全員の無事を確認いたしております。
- 震源地に近い当社仙台支店(宮城県仙台市)は大きな被害を受けましたが、現在は復旧し、通常の営業活動を展開しております。
- 中外製薬工業(株)宇都宮工場(栃木県宇都宮市)は、地震発生に伴い一部建屋の損壊や設備の損傷などの大きな被害が出ました。当工場ではバイオ医薬品の原薬・製剤製造等を行っておりますが、製剤・包装・試験・出荷に係る設備は6月末までにほぼ復旧しました。また、その他の製造設備は震災による破損は軽微でしたが、停電により運転を休止しておりました。これらも、7月末より運転を再開したことによりほぼ全ての設備が、当初見込みより1ヶ月以上早い8月からの稼働となりました。
- 一部の委託製造会社の生産設備が被災し操業停止となったため、他社への生産委託や緊急輸入などの対応を行ってまいりました。当該委託製造会社におきましては、当社の製品製造にかかわる機能を順次再開し、10月中旬までにはほぼ全ての製品の工場出荷が再開される見通しです。

節電対応について

- 震災の影響により、東京電力および東北電力管内において夏期の供給電力が不足すると予想されることから、管内の電力使用者に対し昨年比15%以上の電力使用量の削減が政府より要請されました。
当社グループでは当社浮間事業所(東京都北区)と中外製薬工業(株)宇都宮工場における制限緩和措置が認められましたが、鎌倉・富士御殿場の両研究所を含めた大口需要家4事業所、ならびに中外物流(株)東日本物流センターなど小口需要家においても、事業所ごとに15%の削減に努めております。
- 電力供給に支障(数時間の停電)が生じた場合に備えて、工場・研究所においては、無停電電源装置や発電機を増設するなど、停電の影響を回避する対策を実施いたしました。

当社上半期の主な事業活動をご紹介します。

関節リウマチ疾患の啓発サイトを開設

関節リウマチ疾患に関する疾患啓発サイト(<http://chugai-ra.jp/>)を新たに開設しました。本啓発サイトでは、「アルプスの少女ハイジ」をイメージキャラクターに起用し、関節リウマチに関する最新の情報をわかりやすく解説しています。多くの方に関節リウマチの現状をより詳しく知っていただくために、「関節リウマチって、どんな病気？」から、診断・症状の進み方、治療目標と治療方法などを解説しています。



アルプスの少女ハイジ ©ZUIYO

詳しくはホームページをご覧ください

おしえてリウマチ

検索

関節リウマチ疾患の啓発サイトを新たに開設し、「アルプスの少女ハイジ」をイメージキャラクターに起用することで、関節リウマチに関する情報をわかりやすく解説しています。

「エディロール®」は、骨粗鬆症の効能・効果をもつ活性型ビタミンD3製剤では久々の新薬として、販売を開始いたしました。

持続型赤血球造血刺激因子製剤『ミルセラ®注リンジ』の製造販売承認の取得をいたしました。

2011年

1月

2月

3月

4月

5月

6月

C型慢性肝炎治療薬「ベガシス®」と抗ウイルス剤「コペガス®」「C型代償性肝硬変」に対する適応について厚生労働省より優先審査品目に指定されました。

抗インフルエンザウイルス剤「タミフル®」を、東日本大震災による被災者支援を目的として無償提供しました。

抗悪性腫瘍剤「ハーセプチン®」「効能・効果および用法・用量の追加」、免疫抑制剤「セルセプト®」「腎移植における拒絶反応の抑制に対する小児用法・用量の追加」の公知申請を行いました。

東日本大震災における被災者支援

東日本大震災への支援として、抗インフルエンザウイルス剤「タミフル®カプセル75」について、被災者支援を目的として無償提供しました。

新型インフルエンザ対策として各都道府県が備蓄しているタミフルを、被災者等の感染予防および治療用として使用することについて同意したためです。被災地の一日も早い復興を祈念し、可能な限りの追加支援を引き続き検討してまいります。



タミフル®

会社概要

会社設立 1943年(昭和18年)3月8日
創業 1925年(大正14年)3月10日
資本金 72,966,825,723円
従業員数 6,818名(連結)
本店 東京都北区浮間五丁目5番1号
本社事務所 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号

主要な連結子会社

中外製薬工業株式会社

- **資本金** 80百万円
- **持株比率** 100%
- **主な事業内容** 医薬品の製造受託

中外ファーマ・マーケティング・リミテッド(英国)

- **資本金** 8,677千英ポンド
- **持株比率** 100%
- **主な事業内容** 欧州における販売統轄・医薬品の販売

役員

取締役

代表取締役社長 永山 治
 代表取締役副社長執行役員 上野 幹夫
 取締役副社長執行役員 児玉 龍三
 取締役副社長執行役員 山崎 達美
 取締役専務執行役員 小坂 達朗
 社外取締役 大橋 光夫
 社外取締役 池田 康夫
 社外取締役 エイブラハム・イー・コーエン
 社外取締役 ウィリアム・エム・バーンズ
 社外取締役 パスカル・ソリオ
 社外取締役 ジャン・ジャック・ガロー
 社外取締役 ダニエル・ザブロウスキー

監査役

常勤監査役 達 保宏
 常勤監査役 三輪 光太郎
 社外監査役 藤井 保紀
 社外監査役 小林 俊夫

ホームページのご案内

<http://www.chugai-pharm.co.jp/>

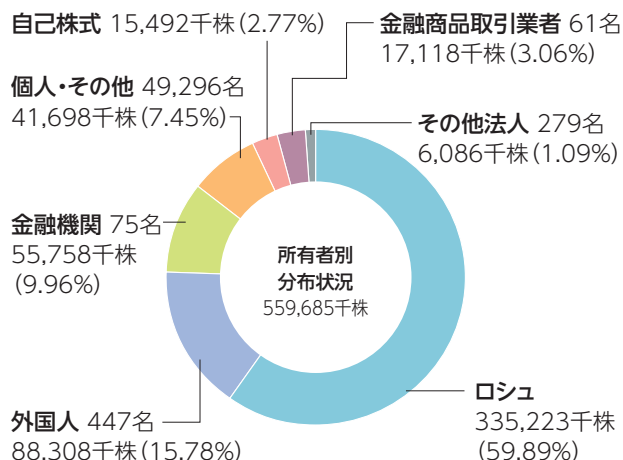


＜株主・投資家向け
情報のページ

株式状況

発行可能株式総数 799,805,050株
 発行済株式の総数 559,685,889株
 株主数 50,160名

株式分布状況



大株主 (上位10名)

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
ロシュ・ファームホールディング・ピー・ヴィ	335,223	61.60
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	11,216	2.06
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	10,887	2.00
ドイツ証券株式会社	5,940	1.09
ジェーピー モルガン チェース バンク 385147	5,321	0.97
東京海上日動火災保険株式会社	4,475	0.82
メロン バンク エヌエー アズ エージェント フォー イッツ クライアント メロン オムニバス ユーエス ペンション	4,033	0.74
ノーザントラストカンパニー (エイブイエフ シー) サブ アカウント アメリカン クライアント	3,697	0.67
中外製薬社員持株会	3,448	0.63
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505225	3,050	0.56

※当社は自己株式15,492,654株を所有しておりますが、上記の大株主(上位10名)の中には含めておりません。
 ※持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

I N F O R M A T I O N

社会責任報告書のご案内

社会責任報告書 CSR '10

<http://www.chugai-pharm.co.jp/profile/csr/index.html>



アニュアルレポートのご案内

アニュアルレポート2010

<http://www.chugai-pharm.co.jp/ir/ir/areport.html>



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで

定時株主総会 毎年3月

配当金 期末配当金受領株主確定日 毎年12月31日
中間配当金受領株主確定日 毎年 6月30日

公 告 電子公告により行います。
ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

1単元の株式数 100株

株主名簿管理人 三菱 UFJ 信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関

同 連 絡 先 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京

株式に関するお手続き等について

お問合せ内容	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座* の場合
改姓・改名のお届け 住所変更・住居表示変更のお届け 単元未満株式の買取・買増請求	お取引の証券会社にお問い合わせください。	三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。
配当金の銀行振込のご指定、振込先・振込方法変更のお届け まだお受け取りになっていない配当金の受領について 株主様宛郵便物の発送・返戻について		
特別口座に関するお問合せ	三菱UFJ信託銀行 証券代行部 TEL.0120-232-711 (フリーダイヤル) http://www.tr.mufj.jp/daikou/	

特別口座*：株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行に口座(特別口座)を開設いたしました。

「特別口座」で株式をお持ちの株主様へ

2009年1月に行われた株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)へ預託されなかった株主様には、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行に「特別口座」を開設しております。特別口座は、株主様の権利を保全するための暫定的な口座であり、この特別口座に記録された株式は、証券会社の取引口座に振り替えなければ売買できません。また、証券会社の取引口座に株式を振り替えると、配当金受領等の面で便利になりますので、お早めに証券会社の取引口座への振替をお願いいたします。

特別口座からの振替のお手続きにつきましては、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行、または、お取引の証券会社へお問い合わせください。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



用紙は、FSC™森林認証紙を使用しています。インキはVOC(揮発性有機化合物)が1%未満のノンVOCインキを使用しています。印刷は有害物質を含む湿し水を使用しない、水なし印刷を採用しています。



中外製薬株式会社

Roche ロシュグループ

〒103-8324 東京都中央区日本橋室町 2-1-1
TEL.03(3281)6611 (代表)